―― 東邦ガス株式会社 ――

2024年3月期
第1四半期
連結決算説明資料

2023年7月27日

目　　次

1.　2024年3月期　第1四半期連結決算の概要　…　3

2.　2024年3月期　連結決算の通期見通し　…　8

＜参考1＞　現状のPBRについて　…　11

＜参考2＞　中期経営計画2022-2025の概要　…　12

＜参考3＞　株主還元の実施状況　…　15

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

1．2024年3月期　第1四半期連結決算の概要
（1）お客さま数・販売量

エネルギー お客さま数

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減	増減率	摘要
お客さま数（千件）	**2,942**	2,887	55	1.9%	
都市ガス	**1,749**	1,750	△1	△0.1%	
LPG※	**606**	603	3	0.6%	
電気	**587**	535	52	9.8%	新規開発

※ 配送受託件数を含む

＜参考＞都市ガス 取付メーター数（千件）	**2,583**	2,560	24	0.9%	新規開発

エネルギー 販売量

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減	増減率	摘要
都市ガス（百万m³）	**790**	824	△35	△4.2%	
家庭用	**135**	145	△10	△7.0%	気温影響など
業務用等	**655**	680	△25	△3.6%	お客さま先設備の稼働減など
LPG（千トン）	**109**	114	△6	△5.0%	気温影響など
電気（百万kWh）	**474**	449	26	5.7%	お客さま数の増など
＜参考＞平均気温（℃）	**20.0**	20.2	△0.2	–	

1．2024年3月期　第1四半期連結決算の概要
（2）収支状況

単位：億円

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減	増減率
売上高	**1,552**	1,445	107	7.4%
売上原価	**1,014**	1,007	7	0.7%
供給販売費及び一般管理費	**301**	307	△5	△1.8%
営業利益	**236**	130	105	81.4%
経常利益	**256**	142	113	79.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	**185**	103	82	80.2%

	2024.3期　1Q	2023.3期　1Q	対前四半期比較
原油価格（全日本CIF）	84.0　ドル/バレル	110.8　ドル/バレル	26.8　ドル安
為替レート（TTM）	137.5　円/ドル	129.7　円/ドル	7.8　円安

1．2024年3月期　第1四半期連結決算の概要
（3）セグメント別 売上高・営業利益

単位：億円

売上高

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減	増減率
ガス	**1,080**	941	139	14.8%
LPG・その他エネルギー	**236**	263	△26	△10.0%
電気	**172**	188	△15	△8.4%
その他	**125**	109	15	14.2%
調整額	**△62**	△57	△4	–
連結売上高	**1,552**	1,445	107	7.4%

営業利益

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減	増減率
ガス	**206**	114	91	80.4%
LPG・その他エネルギー	**11**	2	8	349.9%
電気	**1**	0	1	933.3%
その他	**13**	9	3	31.5%
調整額	**4**	3	0	–
連結営業利益	**236**	130	105	81.4%

1．2024年3月期　第1四半期連結決算の概要
（4）経常利益　増減要因（対前年同期）

経常利益
＋113億円
（142⇒256）

営業利益
＋105億円
（130⇒236）

ガス事業
＋91億円
（114⇒206）

■ガス販売量の影響	**△10億円**
■スライドタイムラグ等の影響	**＋185億円**
【主な内訳】	
・スライドタイムラグの影響	＋260億円 （△80⇒180）
・原材料在庫の受払差影響	△75億円 （25⇒△50）
■その他	**△84億円**

ガス事業以外
＋14億円
（16⇒30）

営業外収支
＋7億円
（12⇒20）

(注) 括弧内の数値…左側：2023.3期1Q利益の絶対値
右側：2024.3期1Q利益の絶対値

1．2024年3月期　第1四半期連結決算の概要
（5）財政状況等

単位：億円

	2024.3期 1Q末	2023.3期 期末	増減
総資産	**6,940**	6,935	4
純資産	**4,260**	4,025	235
有利子負債	**1,470**	1,466	3
自己資本 比率	**61.4%**	58.0%	3.4 ポイント
D/Eレシオ (倍)	**0.35**	0.36	△0.01

	2024.3期 1Q	2023.3期 1Q	増減
投融資	**119**	183	△64
減価償却費	**90**	88	2

2. 2024年3月期 連結決算の通期見通し
（1）お客さま数・販売量

※前回公表見通しから変更なし

エネルギー お客さま数

	2024.3期 見通し	2023.3期 実績	増減	増減率	摘要
お客さま数（千件）	2,975	2,921	54	1.8%	
都市ガス	1,752	1,741	12	0.7%	
LPG※	619	604	15	2.4%	
電気	604	576	28	4.8%	新規開発

※ 配送受託件数を含む

＜参考＞都市ガス 取付メーター数（千件）	2,599	2,579	19	0.7%	新規開発

エネルギー 販売量

	2024.3期 見通し	2023.3期 実績	増減	増減率	摘要
都市ガス（百万m³）	3,572	3,454	118	3.4%	
家庭用	607	583	24	4.1%	前年の高気温影響の反動など
業務用等	2,965	2,871	95	3.3%	お客さま先設備の稼働増など
LPG（千トン）	480	475	4	0.9%	
電気（百万kWh）	2,539	2,369	170	7.2%	お客さま数の増など
＜参考＞平均気温（℃）	16.5	17.3	△0.8	–	

2. 2024年3月期 連結決算の通期見通し
（2）収支状況等

※前回公表見通しから変更なし

単位：億円

	2024.3期 見通し	2023.3期 実績	増減	増減率
売上高	**6,700**	7,060	△360	△5.1%
営業利益	**220**	437	△217	△49.7%
経常利益	**260**	481	△221	△46.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	**180**	337	△157	△46.6%
投融資	**704**	601	102	17.0%
減価償却費	**382**	362	20	5.6%

【前提】

（単位：ドル/バレル、円/ドル）

	2024.3期	2023.3期	対前期比較	備考
原油価格	88.5	102.7	14.2ドル安	7月以降 90ドル/バレル
為替レート	139.4	135.5	3.9円安	7月以降 140円/ドル

【感応度(年間)】

	ガス粗利
原油価格　＋1ドル/バレル	△3.5億円
為替レート ＋1円/ドル	△2億円

2. 2024年3月期 連結決算の通期見通し
（3）経常利益　増減要因（対前年）

※前回公表見通しから変更なし

経常利益
△221億円
（481⇒260）

営業利益
△217億円
（437⇒220）

ガス事業
△280億円
（461⇒180）

■ガス販売量の影響	＋40億円
■スライドタイムラグ等の影響	＋105億円
【主な内訳】	
・スライドタイムラグの影響	＋250億円 （△180⇒70）
・原材料在庫の受払差影響	△60億円 （45⇒△15）
■その他	△425億円

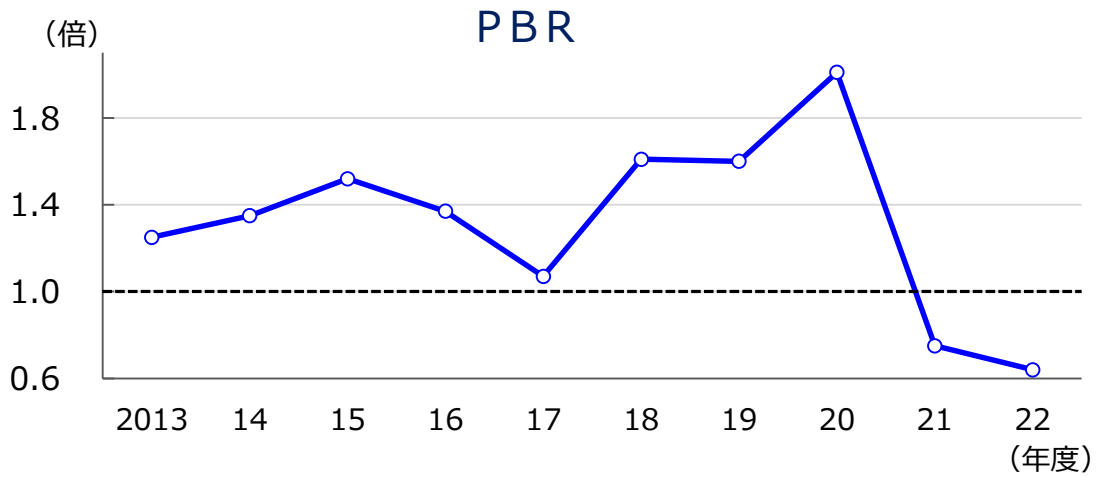
ガス事業以外
＋63億円
（△23⇒40）

営業外収支
△4億円
（44⇒40）

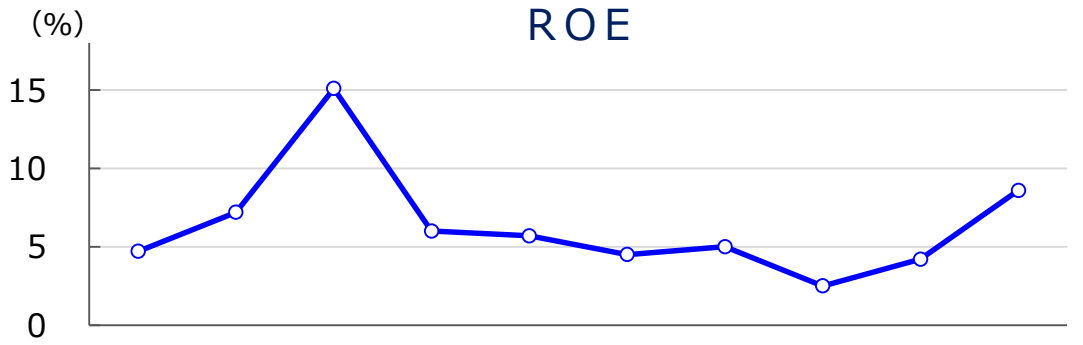
(注) 括弧内の数値…左側：2023.3期利益の絶対値
右側：2024.3期利益の絶対値

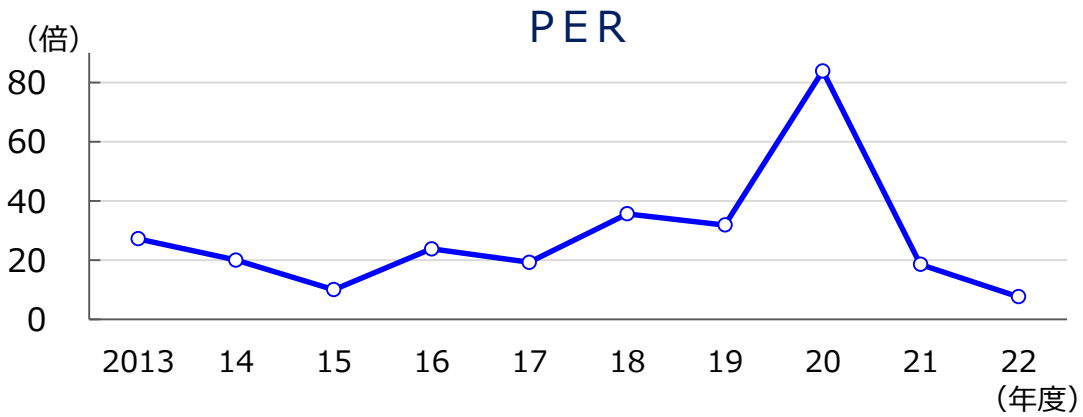
＜参考1＞現状のPBRについて

■ 各指標の推移（直近10か年）



⇒PBRは1倍を超えて推移していたものの、
2021年度からは1倍を下回っている状況。





PBR向上に向けた検討の視点	
	➢ グループビジョンおよび中期経営計画に沿って、コア事業である都市ガス・LPG事業を収益基盤とし、戦略事業への重点的な経営資源の投入を進めることで、資本効率を意識しながら稼ぐ力を向上。 ➢ 株主・投資家の皆さまに対し、経営方針やリスク要素と対応に関する丁寧な説明を行うなど、積極的な情報発信を意識しながら対話を推進。

＜参考2＞ 中期経営計画2022-2025の概要
①中期経営計画の位置づけ

中期経営計画は、グループビジョンで掲げた2030年代半ばに目指す姿の実現に向けた第一ステップと位置づけ、４つのテーマへの取組みにより、新たな成長に向けた道筋を確かなものにします。

2022年 — 2025年 — 2030年 — 2030年代半ば

第一ステップ
コア事業※1から戦略事業※2へ経営資源をシフトし、新たな成長に向けた道筋を確立

第二ステップ
経営資源配分の見直しを加速し、事業構造の変革を推進

第三ステップ
戦略事業をコア事業に並ぶ規模に成長させ、目指す姿に到達

中計期間（2022年度～2025年度）に取り組む４つのテーマ

- 01 カーボンニュートラルの推進
- 02 エネルギー事業者としての進化
- 03 多様な価値の創造
- 04 SDGs達成への貢献

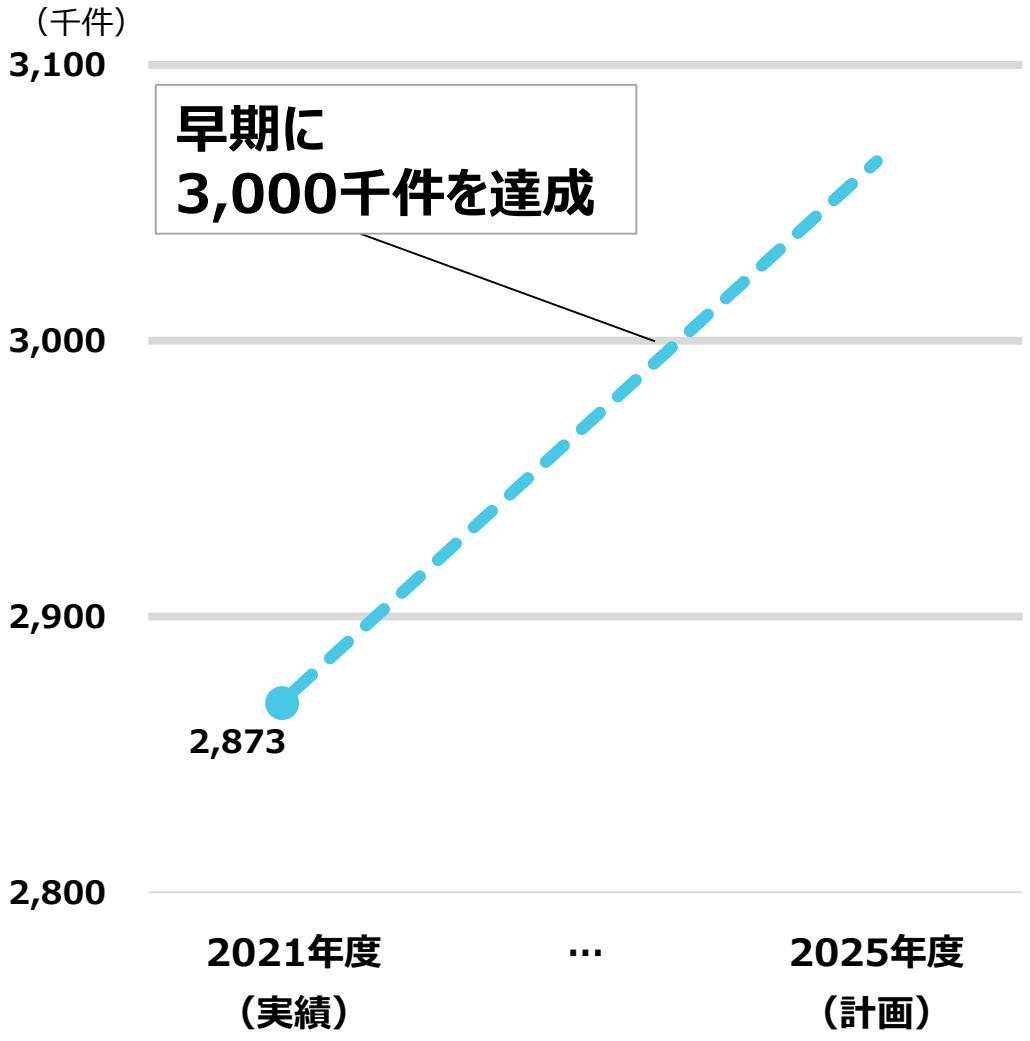
2030年代半ばに目指す姿

- 地域におけるゆるぎないエネルギー事業者
- エネルギーの枠を超えたくらし・ビジネスのパートナー
- 持続可能な社会の実現をリードする企業グループ

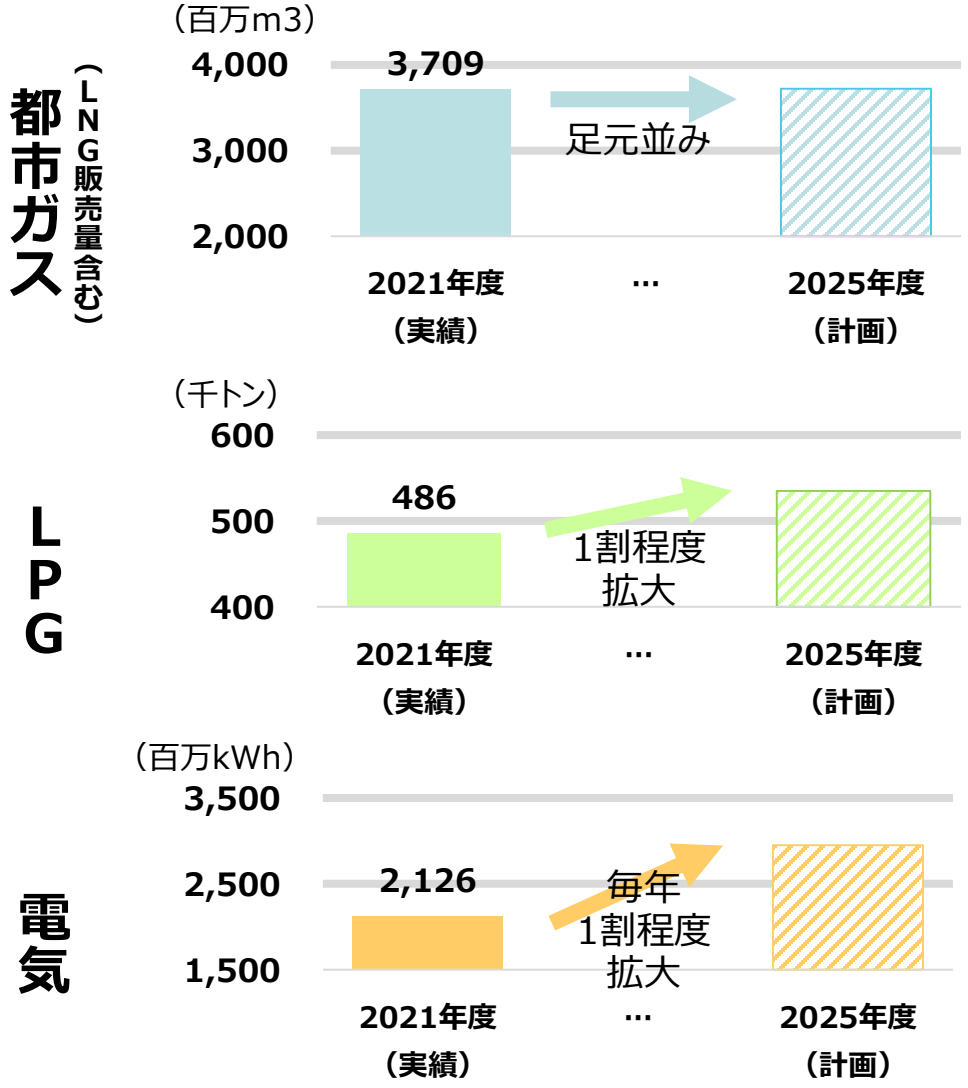
※1 都市ガス・LPGなど、長期安定的な収益基盤としてキャッシュフローを創出する事業
※2 電気・エネルギーサービス・くらし/ビジネスサポートなど、中長期的な成長を牽引する事業

＜参考2＞ 中期経営計画2022-2025の概要
②数値目標

エネルギーお客さま数



エネルギー販売量



＜参考2＞中期経営計画2022-2025の概要
③経営指標

方針

- 営業キャッシュフローの創出力を維持しつつ、持続的な成長に向けた投資を加速
- 投資拡大局面においても効率性や健全性のバランスをとって全体を管理

	経営指標	経営目標
収益性	営業キャッシュフロー	**2,100億円**以上 （2022~2025年度累計）
効率性	ＲＯＡ	**3%程度**※1 ＞ WACC※2 （2025年度）
健全性	Ｄ／Ｅレシオ	**0.6程度** （2025年度）

※1 2025年度の連結経常利益250億円程度　※2 WACC＝資本コスト: 2%台半ば

株主還元方針	安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、中長期的に連結当期純利益の４～５割を目安として株主還元を実施

中期経営計画におけるキャッシュフロー

＜キャッシュイン＞

営業ＣＦ
2,100億円

借入等
460億円

＜キャッシュアウト＞

株主還元
260億円＋α

投融資
2,300億円

コア事業：戦略事業
＝１：１

＜参考3＞株主還元の実施状況

■ 株主還元方針

安定配当を基本とし、機動的な自己株取得・消却を合わせ、
中長期的に連結当期純利益の4～5割を目安として株主還元を実施。

■ 2023年度の配当金

通期で1株あたり60円を予定。

単位：億円

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023 (計画)
連結当期純利益	190	430	177	180	148	162	85	154	337	180
年間配当額	51	54	53	55	58	58	58	60	63	63
[1株あたり配当金]	[47.5円]	[50円]	[50円]	[52.5円]	[55円]	[55円]	[55円]	[57.5円]	[60円]	[60円]
自己株取得	29	45	29	-	29	-	-	15	-	-
株主還元　計	80	99	82	55	87	58	58	76	63	63

TOHO GAS